

令和7年度



静岡県立美術館 学校連携普及事業

美術館教室のしおり

美術館教室は、園児・児童・生徒を対象とした学校連携の教育普及プログラムです。

当館では、実技・鑑賞・職場体験・総合的な学習の時間における取り組みなど、様々な学習活動を学芸員や普及スタッフがお手伝いします。学芸員や普及スタッフが学校をお訪ねし、レプリカや教材キットを使用し行う出張プログラムもあります。

子どもたちの来館が難しい学校には、粘土やレプリカ・教材キットの貸出、オンライン鑑賞教育プログラム、講習会や教員研修などにより、先生方への支援を続けていきたいと考えています。

ここに示した利用方法以外でも、ご希望がありましたら検討いたしますので、ぜひお問い合わせください。

美術館教室の詳細は当館 HP でもご覧いただくことができます。

ぜひ「美術館教室のしおり」と併せてご活用ください。

供 覧 用
1年間保存ください



令和7年度 美術館教室プログラム 一覧

お申し込みは、必ず希望日の**1か月前まで**にご相談ください。

| No. | プログラム名 | 主な対象 | | | | 定 員 | 所要時間 |
|-----|----------------|------|-----|-----|-----|----------------|---------------------|
| | | 園児 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | | |
| 1 | ねんど教室・えのぐ教室 | ○ | ○ | ○ | | 40名 | 110分 (準備から片付けまで) |
| 2 | ボランティアスタッフとの鑑賞 | ○ | ○ | ○ | ○ | 応相談 | 50-90分 |
| 3 | ロダン館ななふしぎ | | ○ | ○ | | 40名程度 | 50-60分 |
| 4 | 美術館の秘密を探れ! | | ○ | ○ | ○ | 35名程度 | 50-60分 |
| 5 | 音のかけらワークショップ | | ○ | ○ | ○ | 20名程度 | 30-45分 ※ |
| 6 | ロダン館デッサン | | | ○ | ○ | 30名 | 応相談 |
| | ロダン館スケッチ・クロッキー | | ○ | | | 40名程度 | |
| 7 | 出張美術講座 | | ○ | ○ | ○ | 応相談 | 40-60分 |
| 8 | 教員研修協力 | | | | | 応相談 | 応相談 |
| 9 | 貸出(アートカード) | ○ | ○ | ○ | ○ | 貸出から返却まで2-4週間程 | |
| 10 | 貸出(レプリカ・教材キット) | | ○ | ○ | ○ | | |
| 11 | 貸出(粘土) | ○ | ○ | ○ | ○ | 貸出から返却まで2週間程度 | |
| 12 | オンライン鑑賞教育プログラム | | ○ | ○ | | — | 45-50分 |

※「音のかけらワークショップ」は作品の準備の都合上 11:00-15:00 の時間帯でご計画ください。

1 ねんど教室・えのぐ教室

<ねんど教室> 陶芸などに使われるにの少ない水粘土を使用し、粘土と触れ合う「体感遊び」に始まり、個人制作から共同制作へと進めていきます。大量の粘土との出会いは、子ども達にとって非日常的な体験となるはずです。

<えのぐ教室> 水をかければきれいに落ちる絵の具を使用し、屋外テラス（15m×15m）の石畳に描く「大地に描こう」を実施します。（天候・気温・会場の都合によっては、屋内で「透明ビニールに描こう」を実施します。）のびのびと身体を動かし、カラフルな絵の具で遊ぶことは、子ども達にとって新鮮な体験となるはずです。

ねんど教室

定員：40名まで
対象：3歳児から中学生
参加費：無料
持ち物：汚れてもよい服装（半袖・半ズボン、体操着が望ましい）
足を拭くタオル、着替え



えのぐ教室

定員：40名まで
対象：3歳児から中学生
参加費：1人350円（絵の具代として）
持ち物：汚れてもよい服装（半袖・半ズボン、体操着が望ましい）
足を拭くタオル、着替え、水筒、帽子、ビーチサンダル



※ 持ち物は引率者も同様です。カメラをご持参の場合、実技室内及び屋外テラスは写真撮影可能です。

プログラムのながれ

- ・集合時刻に、スタッフが美術館正面入口までお迎えに参ります。
- ・作品保護のため、館内は飲食禁止です。開放できる場所はありませので、雨天時の昼食場所の計画は、各園・各学校でお願いいたします。
- ・鑑賞の所要時間は20分～30程度ですが、ご希望に応じた時間調整も可能です。教室が始まる前の鑑賞もできます。

| | ねんど教室 | | えのぐ教室 | |
|-------------------|------------|------------|------------|------------|
| | 午前の部 | 午後の部 | 午前の部 | 午後の部 |
| 集合時間 (美術館正面入口) | 9:50 | 12:55 | 9:50 | 12:55 |
| 制作時間 | 10:00 } | 13:00 } | 10:00 } | 13:00 } |
| | 11:20 | 14:20 | 11:20 | 14:20 |
| 片付け | 11:20 } | 14:20 } | 11:20 } | 14:20 } |
| | 11:50 | 14:50 | 11:50 | 14:50 |
| 鑑賞 (企画展・収蔵品展) | 12:00 } | 15:00 } | 12:00 } | 15:00 } |
| | 12:20 | 15:30 | 12:20 | 15:30 |

お申込み方法(ねんど教室・えのぐ教室)

■受付期間 4/1(火)～4/8(火) 必着
※全日程について上記期間で受付いたします。

■申込み方法

別紙『令和7年度「ねんど教室」「えのぐ教室」申込書』を使用、または当館ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、電子メールまたはFAXにてお申込みください。

ホームページトップ → [学校・先生向けプログラム](#) → [館内プログラム](#) → [ねんど教室・えのぐ教室について](#)

■抽選結果のお知らせ

4/22(火)までに、メール返信またはFAXで各園・学校に送信いたします。

*上記の日付までに抽選結果のメールまたはFAXが届かない場合、担当までお問合せください。

1回の定員は40名までです。

ねんど教室(午前)、ねんど教室(午後)、えのぐ教室(午前)、えのぐ教室(午後)、それぞれの定員は最大40名です。参加児童の総数が41名以上の場合は、午前・午後、または複数日に分けてご計画ください。

(複数回に分かれる場合も申込書は1通でお願いいたします。)

41名以上で参加希望の場合



申込書はこちらから。Excelデータですので、入力してそのまま電子メールにてお申込み可能です。

2 ボランティアスタッフとの鑑賞

当館ボランティアスタッフと一緒に、展示作品を対話しながら鑑賞するプログラムです。作品を前にして思ったことや感じたことを、友だちや先生、ボランティアスタッフと話してみましよう。



※ボランティアスタッフの参加調整が必要となるため、必ず**希望日の1か月前まで**にお電話でご相談ください。

3 ロダン館ななふしぎ

ロダン館の彫刻作品を、楽しみながらクイズ形式で鑑賞するプログラムです。最初に受け取る7枚のカードには、それぞれロダンの作品についてクイズが書かれています。カードの裏は作品解説シートになっているので、それもヒントにしながらかえを探します。答え合わせではスタッフと一緒に作品について考えてみます。



4 美術館の秘密を探れ！

美術館の展示の工夫や施設の様々な場所に隠された作品保護のための設備など、展示室や普段は入れない施設の裏側を見学していきます。社会科見学や総合的な学習の時間、キャリア教育学習と絡めた利用も増えています。



5 音のかけらワークショップ

※床に座って実施します。動きやすい服装でお越しください。

当館収蔵品、金沢健一《音のかけらⅠ》を使用した鑑賞ワークショップです。この作品は厚さ9mm、直径2.2mの円形の鉄板をさまざまな形に熔断し、ゴムの足をつけて並べた彫刻作品で、マレット（ばち）等で叩くと、鉄琴のように音を出すことができます。表現活動や音で交わすコミュニケーション活動としても機能する作品といえます。また、難解と思われる現代美術に、体感的に触れ親しむ機会としても有効です。



6 ロダン館デッサン・スケッチ・クロッキー

ロダン館で、ロダン作品を中心とした彫刻作品を素描していただけます。描くことでロダン作品を細部までじっくり観察し、鑑賞を深める貴重な体験になるはずです。

※原則、技術的な指導は行っておりません。予めご了承ください。



持ち物：鉛筆（色鉛筆）、練り消しゴム、画用紙、画板など

※木炭、プラスチック消しゴム等、粉や削りカスが出るものは使用できません。

シャープペンシルもご遠慮ください。デッサンの場合はイーゼル・椅子・カルトン(画板)の貸し出しが可能です。

7 出張美術講座

当館教育普及スタッフや学芸員が学校をお訪ねし、レプリカや教材キットなどを使って先生と当館のねらいを照合した上で授業を行います。授業の展開に合わせてご相談ください。講義形式や対話型鑑賞形式など、授業形態についてもご相談に応じて実施いたします。

※当日の移動の都合上 11:00～15:00 の時間帯でお願いする場合があります。



8 教員研修協力

アートカード実践や当館の出張授業体験、学校対象事業の紹介など、県内各地区の図工・美術教員研修等への協力も行っていきます。内容については、電話でご相談ください。

県総合教育センター主催研修 「図画工作科・美術科授業づくり研修」

問 県総合教育センター 総務企画・ICT推進班 0537-24-9706

今年度は8月19日（火）に実施予定です。

参加申込は静岡県総合教育センターへ
詳細は同センターのHP内

「研修ガイドブック」または
「全国教員研修プラットフォーム（Plant）」
をご確認ください。

9 貸出(アートカード) ※遠方の学校については宅配便の利用もできます。(送料は利用団体負担)

当館収蔵品のアートカードです。ゲームをしながら、楽しく鑑賞活動を行うことができます。48枚1セットでの貸出で、遊び方ガイドと作品の解説本をお付けします。

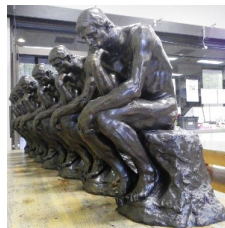


10 貸出(レプリカ・教材キット)

出張美術講座で使用しているレプリカや教材キットを貸し出します。教材を使用した授業例を知りたい方は事前にご相談ください。

貸出対象物例 (一部)

レプリカ各種⇒屏風、掛軸、洋画、彫刻(考える人)
鑄造ビデオ、素材別立方体、ロダン体操DVDなど
※ 運搬は利用団体にさせていただきます。



11 貸出(粘土) ※運搬と使用後の粘土の練り直し作業は、原則、利用団体に行っていただきます。

ねんど教室を自園・自校で実施したいという幼稚園・保育園、学校等を対象に、粘土や必要な資材の貸出を実施しています。約5kgの円筒形の粘土が、3本入って一袋です。一袋当たり約15~18kg入った状態で貸出します。

12 オンライン鑑賞教育プログラム

学校からオンラインで利用できる鑑賞教育プログラムです。「地獄の門」VRや、池大雅が描いた屏風の超高精細画像について、個々の端末を通して鑑賞し、表現の意図や特徴を感じ取ったり考えたりする内容です。利用申請やお申込みは不要です。当館ホームページに実施手順を掲載しており、いつでもご利用いただけます。(所要時間は授業1コマ分です。)



こちらからご利用できます

お申込みの手順

1 (ねんど教室・えのぐ教室) ・ ・ ・ 電子メールまたはFAXにて応募→抽選→電子メールまたはFAXにて抽選結果を返信

2 3 4 5 6 7 8 9 10 希望日の**1か月前まで**に電話で相談してください。
詳細確定後、申込確認書※をFAXでお送りください。

11 (粘土貸出) 希望日の**1か月前まで**に電話で相談してください。
詳細確定後、粘土貸出申込用紙をFAXにて送付します。

※職場体験についてはお電話でお問い合わせください。

※12の「オンライン鑑賞教育プログラム」はお申込み不要です。ホームページよりご利用ください。



申込書確認書
はこちら↑
ホームページ
からもダウン
ロードできま
す。

■ 減免申請について

教育活動にて展覧会を団体観覧する際、「観覧料等減免申請書」をご提出いただくことで引率者の観覧料を免除いたします。事前に当館ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入して**5日前まで**に提出してください。承認した申請書をFAX又はメールで返送いたしますので、当日、インフォメーションカウンターにご提出ください。

※内容によっては確認のご連絡をさせていただく場合がございます。

※減免の対象につきましては当館ホームページをご覧ください。

※不明な点がございましたら企画総務課(054-263-5755)までお問合せください。

■ 飲食について

美術館内は作品保護のため原則**飲食禁止**です。昼食場所については、各園や学校でご計画いただくようお願いいたします。

詳しくは当館ホームページをご覧ください

<https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>



トップページ → [アートを学ぶ・体験する](#) → [学校・先生向けプログラム](#)